

国語

- 一 問一(例)本当に感情が高まった時に、自分の気持ち(をうまく言葉に表現できない。)(19字)
問二(例)誰かにきちんと教えられたわけではないが、人の真似をしたり自分でやっているうちに、いつのまにかできるようになったもの。(58字)
問三(例)言葉によってすべてのことがわかった気でいたり、わからなくてはいけないと思ったりしている(という誤解。)(43字)
- 二 問一①イ ②ウ ③エ ④ア 問二①ながら ②の ③が ④も
問三①消費 ②延長 ③温暖 ④単純 問四①矢 ②他 ③以 ④交
- 三 問一 i トリ肉
ii (例)教材としてニワトリを殺し、料理して食べる(ということ。)
問二(例)コペルもニワトリを殺してつぶす場に居合わせられることを興奮して楽しんでいた(こと。)
問三 イ 問四 ア
問五(例)可愛がっているブラキ氏を殺す時の気持ちを想像する(こと。)
問六 ウ
問七 I (例)とても可愛がっていたコッコを殺したくないという
II (例)説明しなかった
問八 エ
- 四 問一 a 承知 b 通勤 c 利害 d 迷(い) e 統一
問二 I (例)生きよう、伸びようと苦しみもがいている
II (例)えも言えぬ天下の絶景だとほめたたえた
問三 A イ B ア C エ
問四(例)生きていくために押し合いへし合いしている姿を天下の絶景だといわないでほしい。
問五 D 客 E 三 問六 エ 問七 二つも三つ
問八 i (例)三
ii (例)単身赴任の父と電話で話した時に、「一人で見る花火はさびしい」と言った父の言葉に、家族と離れているさびしさを思いやる気持ち。

携帯版サイトのQRコード

解答速報はPC・携帯電話からもアクセスできますパソコンから <http://welcome.zenkyoken.com/>
携帯電話から <http://zenkyoken.gr.jp>